

平成 2 7 年 度

熊本県学力調査
「ゆうチャレンジ」
中学校 第 2 学 年 国 語

- 問題は [1] ～ [4] で， 1 0 ページまであります。
- [1] は，放送による問題です。放送が終わるまで，問題を開いてはいけません。
- 解答用紙は，中にはさんであります。取り出して使用しないで。

年 組 号	
名 前	

熊 本 県 教 育 委 員 会

1 今聞き取ったことをもとに、あとの問いに答えなさい。

(1) 横山さんは、【資料1】を使って、「熊本県ストップ温暖化県民総ぐるみ運動」のキャッチコピー「×（バッテン）！温暖化」に込められた二つの思いを説明しました。【資料1】の に当てはまる言葉を書きなさい。


【資料1】

**熊本県ストップ温暖化
県民総ぐるみ運動**

キャッチコピー「×（バッテン）！温暖化」
×（バッテン）に込められた思いは、

①温暖化を止めよう
という思い

②
という思い



(2) 横山さんが発表のはじめに流したラジオCMには、どのような効果がありますか。最も適切なものを、次のアからエまでのの中から一つ選びなさい。

- ア 聞き手が、地球温暖化防止に取り組む手順を示す効果。
- イ 聞き手に、地球温暖化防止について関心を高める効果。
- ウ 聞き手に、地球温暖化防止を視覚的に分かりやすくする効果。
- エ 聞き手が、地球温暖化防止について質問をしやすくなる効果。

○ 横山さんは、発表の続きを、【資料2】とその【説明メモ】、【資料3】とその【説明メモ】を使って行いました。

【資料2】

地球温暖化防止 県内統一行動

- ① ノーマイカー通勤・エコドライブ
- ② マイバッグ利用
- ③ L E Dや電球型蛍光灯を使おう
- ④ テレビを見る時間を減らす
- ⑤ 地球にやさしい冷暖房温度の設定
- ⑥ 地産地消

【説明メモ】

- ・ 地球温暖化防止には、みんなの力が必要である理由を述べる。
- ・ 熊本県には、地球温暖化防止のために県内統一行動が6つある。

【資料3】

学級統一行動の提案

㊦ テレビを見る時間を減らす

番組を選んで、1日1時間テレビを見る時間を減らす。

42型液晶テレビの場合、年間CO₂排出削減量約16kg。



① 地球にやさしい冷暖房温度の設定

冷房設定を27℃→28℃にすると、年間CO₂排出削減量約12kg。

暖房温度21℃→20℃にすると、年間CO₂排出削減量約19kg。



【説明メモ】

- ・ 2つの行動の中から、学級で1つ選ぶ
- 学級 みんなが家庭で取り組む。
- ・ ㊦①の温暖化防止の効果を説明する。
- ・ まずは、自分たちが取り組む。

(3) 横山さんの学級統一行動の提案を聞いて、あなたは、【資料2】と【資料3】の両方の内容をふまえた質問をすることにしました。

横山さんに対する質問としてふさわしいものを、次のアからエまでの中から一つ選びなさい。

ア 学級の全員が地球温暖化防止県内統一行動に、二つ以上取り組むのはなぜですか。

イ 学級の全員で取り組む行動として、六つの中からこの二つを選んだのはなぜですか。

ウ 学級の全員で六つの県内統一行動に取り組むことで、地球の温度は何度下がりますか。

エ 学級の全員がこの六つの県内統一行動の全てに、取り組まなければならないのですか。

(4) 横山さんの学級では、【資料3】の㊦または①のどちらかを、学級統一行動として家庭で取り組みます。あなたなら、どちらを学級統一行動として、みんなに提案しますか。次の条件1と条件2にしたがって書きなさい。

条件1 はじめに、学級統一行動を㊦または①から選び、書くこと。

条件2 次に、【資料3】の㊦または①の内容と結び付けて、提案の理由を具体的に書くこと。

② 次の(1)から(5)までの問いに答えなさい。

(1) 次の①から③までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでいねいに書きなさい。

- ① 地域の振興に努力する。
- ② 権利を譲渡する。
- ③ 体育大会の練習に励む。

(2) 次の①から③までの文中の——線部のカタカナを漢字に直し、楷書^{かいしよ}でていねいに書きなさい。

- ① クラスで集合写真をとる。
- ② フウトウのあて名を書く。
- ③ この部屋は居間と食堂をかねている。

(3) 次の文章の①と②に当てはまるものの組み合わせとして最も適切なものを、次のアからエまでの中から一つ選びなさい。

自分が伝えたい内容が正しく伝わるように、次のAの文をBの文に変えました。
なぜなら、Bの文の方が「うれしそうに」という言葉が①という言葉の近くになり、②がはつきりするので分かりやすくなるからです。

A 母は、うれしそうにおせち料理を食べている娘を見ていた。

B 母は、おせち料理を食べている娘をうれしそうに見ていた。

- | | | |
|---|-------|------------|
| ア | ①娘を | ②主語・述語の関係 |
| イ | ①見ていた | ②並立の関係 |
| ウ | ①娘を | ②補助の関係 |
| エ | ①見ていた | ②修飾・被修飾の関係 |

(4) 次の□の言葉を、漢字とひらがなを調和させて、次のように毛筆（行書）で書きました。気を付けることとして最も適切なものを、次のアからエまでのの中から一つ選びなさい。

図書委員会からのお知らせ

ア 文字の線の連続や流れを意識しないで、一点一画を力強くしつかり書く。
イ ひらがなの点画のやわらかさと漢字の点画のかたさを意識して書く。
ウ 漢字もひらがなも文字の線の連続や流れを意識して、やわらかく書く。
エ ひらがなも漢字も線の流れを意識するが、漢字だけをやわらかく書く。

(5) 山下さんは【読んでいた本の一部】の——線部「機が熟す」の意味が分からなかったので、国語辞典で調べました。あとの【国語辞典】に載っている「機」と「熟す」について、それぞれ①から③までの中のいずれかの説明を使って、「機が熟す」の意味を書きなさい。

【読んでいた本の一部】

あせらず、機が熟すまで待とう。

【国語辞典】

き【機】 〈名〉①からくり 機械 ②物事をするよいきつけ ③心の働き 時期	じゆく・す【熟・す】 〈自動・五段〉①くだものなどが食べごろとなる ②ぐあいのよい時期・状態になる ③慣れて上手になる
---	--

中山さんの学級では、国語の時間に、本の紹介カードを作ります。中山さんは、夏目漱石が初めて書いた小説「吾輩は猫である」を紹介することにしました。次は、【「吾輩は猫である」の一部】と、中山さんが集めた【漱石に関する情報】です。よく読んであとの問いに答えなさい。

【「吾輩は猫である」の一部】

吾輩がこの家へ住み込んだ当時は、主人以外のものにははなはだ不人望※ふじんぼうであつた。どこへ行つても跳ね付けられて相手にしてくれ手がなかつた。いかに珍重ちんじゆうされなかつたかは、今日に至るまで名前さえつけてくれないのでも分かる。吾輩は仕方がないから、できうる限り吾輩を入れてくれた主人のそばにゐることをとめた。朝主人が新聞を読むときは必ず彼のひざの上に乗る。彼が昼寝をするときは必ずその背中に乗る。これはあながち主人が好きというわけではないが、別にかまい手がなかつたからやむをえんのである。その後いろいろ経験の上、朝は飯※めしびつの上、夜はこたつの上、天気の良い日は縁側へ寝ることとした。しかし一番心持ちのいいのは夜に入つてここのうちのこどもの寝床ねどこへもぐり込んでいっしょに寝ることである。このこどもというのは五つと三つで、夜になると二人が一つ床とこへ入つて一間ひとまへ寝る。吾輩はいつでも彼らの中間におのれを入れるべき余地をみだしてどうにかこうにか、割り込むのであるが、運悪くこどもの一人が目を見ますが最後大変なことになる。こどもは、ことに小さい方がたちが悪い、猫が来た猫が来たといつて夜中でも何でも大きな声で泣き出すのである。すると例の神経胃弱性の主人は必ず目をさまして次の部屋から飛び出してくる。

※不人望……尊敬や信頼がないこと。

※飯めしびつ……炊たきあがつたご飯を入れる木製の器。



〈漱石の熊本での様子〉熊本県のパンフレットからの情報

- 平成28年は、夏目漱石が熊本に来て120年の記念の年です。

夏目漱石は、29歳で第五高等学校（現在の熊本大学）英語教師となり、熊本に赴任ふにんしました。熊本で暮らした4年3ヶ月の間に、生徒たちと交流し、夫となり父となり、人と出会い、旅をして、多くの俳句を詠よみました。一つ一つの経験が後の作品として花開きます。明治の文豪夏目漱石の原点は熊本にあるのです。

「吾輩は猫である」の登場人物にも熊本時代の同僚どうりょうをモデルにしているなど、熊本にゆかりのある作品があります。

〈漱石と「吾輩は猫である」について〉本とインターネットからの情報

- 漱石が37歳の年に、実際に猫が迷い込んで漱石の家に住み着いたそうです。猫の目から見た夏目家の生活を描いた小説を書くことを通じて、漱石は自分自身を見つめ直していきました。
- 「吾輩は猫である」の登場人物である「主人」の職業は、英語教師となっています。

【漱石に関する情報】

(1) 「吾輩」が——線部「朝主人が新聞を読むときは必ず彼のひざの上に乗る」という行動をとる理由となる部分を、本文から十三字で書き抜きなさい。

(2) 「吾輩は猫である」は、猫である「吾輩」の視点で描かれていますが、表現の特徴として最も適切なものを、次のアからエまでの中から一つ選びなさい。

ア 「主人」に哀れみを感じており、共感するような語り口で描かれている。
イ 「主人」に憎しみを感じており、怒ったような語り口で描かれている。
ウ 「主人」に親しみを感じており、ユーモアのある語り口で描かれている。
エ 「主人」に寂しさを感じており、なぐさめるような語り口で描かれている。

(3) 中山さんは、「吾輩」がこどもの寝床へもぐり込んで寝る理由について、次のようにまとめました。□に当てはまる適切な言葉を十五字以内で書きなさい。

「吾輩」がこどもの寝床へもぐり込んで寝るのは、「いろいろ経験の上、朝は飯びつの上、夜はこたつの上、天気の良い日は縁側へ寝ることとした。」とあるように、□で寝ることを好むからです。

(4) 中山さんは、紹介カードに書く〈キャッチコピー〉を次のAまたはBのどちらにしようかと考えています。あなたなら、どちらを選びますか。(①)にAまたはBから一つ選び、(②)に選んだ理由を、あとの条件1と条件2にしたがって書きなさい。

〈キャッチコピー〉

A 物語の「主人」は、夏目漱石

B 猫の目から見た夏目家の生活

私は、(①)にします。なぜなら、(②)からです。

条件1 Aを選んだ場合は「夏目漱石」と「主人」を、Bを選んだ場合は「猫」と「夏目家」という言葉を必ず使って書くこと。

条件2 【「吾輩は猫である」の一部】や【漱石に関する情報】の中から、選んだ理由の根拠をまとめること。

生徒会役員の松本さんは、十一月のボランティア月間にちなんで、一人でも多くの生徒が参加できるボランティア活動を行いたいと考えています。次の【資料1】は、松本さんが、ボランティアについて調べた〈熊本県ボランティアハンドブックの一部〉です。よく読んで、あとの問いに答えなさい。

【資料1】 〈熊本県ボランティアハンドブックの一部〉

○ 十一月はボランティア月間～ボランティアの町・うるおいの町～

今日、人と人とのふれあいのあるあたたかいまちづくりが推進されている一方で、少子化や超高齢化、地域における人間関係の希薄化等が問題となっています。だれもが安心して暮らせる地域社会の実現が求められていく中、協働や連帯といった社会的な新しい文化を創っていく上で、ボランティア活動の果たす役割はますます重要なものになっています。

また、本県では、ボランティア活動をより広げ、全県的な取り組みとするために「ボランティア活動日本一推進連絡会議」が発足し、県内のボランティア関係団体と連携して、ボランティア活動日本一を目指した取り組みを進めています。

そこで、例年十一月を「ボランティア月間」と定め、具体的な事業・活動を通じ、県民に対して、ボランティア活動の意義・役割・必要性の認識を深め、この月間を契機として、だれもが、いつでも、どこでも、気軽に、楽しく、ボランティア活動に参加できるようなまちづくりを促進して、今後のボランティアの発展につなげていくような事業展開を行います。

○ ボランティアの心構え

- ・ 身近なことから（私たちの身のまわりを見直し、気がついたところから手がけ、まずできることから始めましょう。）
- ・ 相手の気持ちになって（ボランティア活動は、ひとりよがりであつたり、押し付けであつたりしてはいけません。常に相手の気持ちを考えて活動しましょう。）
- ・ 周囲の理解を得る（ボランティア活動は身近な人の協力を必要とします。家庭、学校、友人などのあたたかい理解を得られるように努めましょう。）

(1) 【資料1】に書かれていることとして最も適切なものを、次のアからエまでの中から一つ選びなさい。

- ア ボランティア活動に、だれもが、いつでも、どこでも、気軽に、楽しく参加できるようなまちづくりを全国各地で進めている。
- イ ボランティア活動を全県的な取り組みとするために、熊本県では、十一月をボランティア月間と定めて取り組みを進めている。
- ウ ボランティア活動を地域に広げるために、熊本県では、地域の環境美化についてのボランティア活動だけを進めている。
- エ ボランティア活動日本一を目指すために、まずは、少子化や超高齢化など地域における人間関係の問題の解決を進めている。

○ 次の【資料2】は、松本さんが調べた「熊本県民のボランティア活動の実態」です。【資料1】と【資料2】を見て分かったことについて書いた文章です。

(2) 「松本さんが書いた文章」の(①)と(②)に当てはまる言葉の組み合わせとして最も適切なものを、あとのアからエまでの中から一つ選びなさい。

【資料2】

〈熊本県民のボランティア活動の実態〉

- 平成18年の調査では、熊本県民が、一日の中でボランティア活動に使っている時間の割合は、全国で11位でした。平成23年の調査では、全国2位になりました。
- 下の表は、熊本県民が、一日の行動の中で使っている時間の割合について、熊本県の全国順位を示しています。

行 動	熊本県の全国順位
ボランティア	2 位
スポーツ	7 位
趣味・娯楽	4 3 位
休養・くつろぎ	4 6 位
テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	3 2 位
仕事・学校	1 5 位

(平成26年度「統計アラカルト 統計から見る熊本県民の行動①」による)

〈松本さんが書いた文章〉

熊本県は、ボランティア活動を全県的な取り組みとするために、(①)を定めて、ボランティアの意義や必要性について県民の理解を深めたり、だれもが気軽にボランティア活動に参加できるまちづくりを進めています。

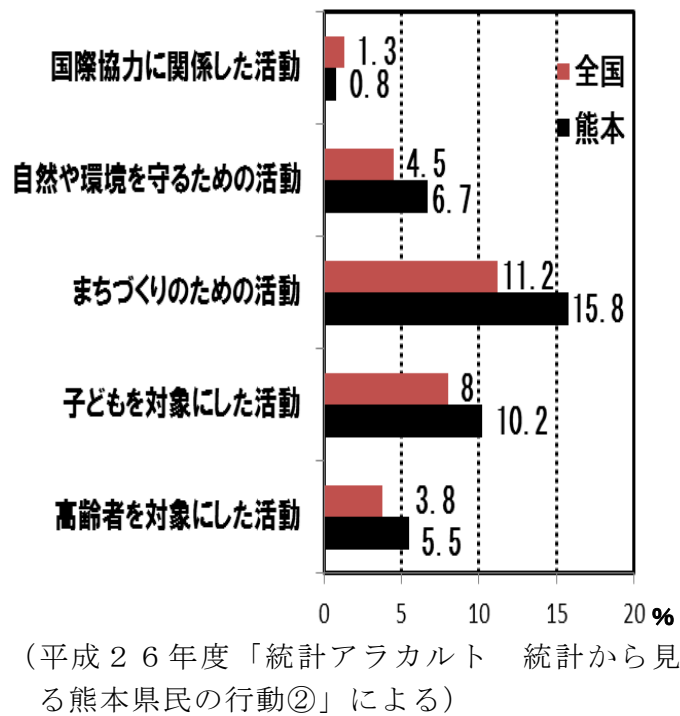
ボランティア活動日本一を目指してきた結果、熊本県民がボランティア活動に使っている時間の全国順位は、5年間で(②)も上がりました。

- | | | | |
|-----|----------|-------------|-------------------|
| エ | ウ | イ | ア |
| ② | ① | ② | ① |
| 9 位 | ボランティア月間 | 県内のボランティア団体 | ボランティア活動日本一推進連絡会議 |
| | 7 位 | 11 位 | 2 位 |
| | | ボランティアの心構え | |

○ 次の【資料3】は、松本さんが〈生徒会で取り組むボランティア活動の案〉を考えるために調べたものです。

【資料3】

〈熊本県のボランティア活動の種類別行動者〉



〈生徒会で取り組むボランティア活動の案〉

A まちづくりのための活動

具体的な活動内容例 (地域の清掃活動)

それぞれが、自宅の周辺や自分の地域の公園などのゴミ拾いや除草作業に参加する。地域の皆さんと一緒に協力して行う。

B 国際協力に関係した活動

具体的な活動内容例 (ワクチンを届ける)

生徒会が中心となってペットボトルキャップを集め、それをリサイクル業者に買い取ってもらう。売り上げを、福祉団体へ寄付し、世界の中で、ワクチンを必要としている子どもへ届けてもらう。

〈松本さんが書いた文章〉

前半 グラフを見て分かったこと。

- ・ 熊本県は、「まちづくりのための活動」に取り組む割合が最も高い。
- ・ 熊本県は、「国際協力に関係した活動」に取り組む割合が最も低い。
- ・ 全国と比較して、

後半

グラフは、熊本県が公表している「平成二十六年統計アラカルト」です。(ア)これによると、熊本県民は、「まちづくりのための活動」をはじめ、身近なボランティアに取り組んでいる人の割合が全国と比較して多いことが分かりました。(イ)一方で、「国際協力に関係した活動」に取り組む割合は、五つの活動の中で最も低いことが分かりました。(ウ)私は、身近なボランティアが多いのは、熊本県が「だれもが、いつでも、どこでも、気軽に、楽しくボランティア活動に参加できる」ことを、大切にしているからだと思います。(エ)これが、熊本県民の行動の中で、ボランティア活動が全国二位である要因だと思います。

(3) 〈松本さんが書いた文章〉の□には、【資料3】の五つの棒グラフ全てについて、熊本県と全国を比較して読み取った内容が入ります。□に当てはまる言葉を前半の書き方を参考にして、一文で書きなさい。

(4) 〈松本さんが書いた文章〉の後半を、内容で二つに分けたいと思います。文章の(ア)から(エ)までの、どこで分ければよいですか。最も適切なものを一つ選びなさい。

(5) 松本さんは、ボランティア活動への参加を呼びかけるために、全校集会で、次の【原稿】のように説明しました。あなたならどのよう
に説明しますか。() ① に〈生徒会で取り組むボランティア活動の案〉のAまたはBから一つ選び、
はまる文章を、あとの条件1から条件3にしたがって書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

〈生徒会で取り組むボランティア活動の案〉

A 「まちづくりのための活動」

B 「国際協力に関係した活動」

【原稿】

生徒会では、十一月の「ボランティア月間」にちなんだボランティア活動に参加する人を募集しています。ボランティア活動の種類はいろいろありますが、今回は「() ① ()」を行おうと思います。
このボランティア活動を選んだ理由は、次のように考えたからです。

②

皆さん、生徒会役員と一緒に、ボランティア活動に参加しましょう。

条件1 選んだ理由を、【資料1】と【資料3】の文章やグラフの内容を根拠にして書くこと。

条件2 選んだボランティア活動について、取り組むことを具体的に書くこと。

条件3 前後のつながりを考えて、百字以上百四十字以内で書くこと。